



感動！「ご来光」



ちょっと一息



上野の西郷隆盛像



東京大学赤門

曾於市教育委員会では、心身ともにたくましく、夢実現にチャレンジする青少年の育成を目的に「第9回チャレンジ・ザ・日本」『富士登山』研修事業を実施しました。7月4日の事前研修では、韓国岳登山を行う予定でしたが、あいにくの雨で室内研修となりました。本研修は、27日から30日までの3泊4日の行程で、世界文化遺産である富士登山を中心に行いました。参加者は小学5年生から中学3年生までの16名と引率者4名の計20名でした。富士登山では5合目から登り始め、気温や気圧の急な変化、険しい岩肌の登山道にもめげず、8合目（3200メートル）の山小屋に到着しました。

仮眠を取り、午前1時に山頂を目指し出発しました。高山病により8合目での待機者もいましたが、友達の悔しい思いを背負って、15名が見事登頂を果たしてくれました。

山頂では、手を取り合ってお互いの頑張りを称え合う者、無言で山頂に着いた喜びをしみじみと噛みしめる者と様々でしたが、全員の目に強い輝きを感じました。

山頂はあいにくの小雨。ガイドの判断により高山病等を考慮し、山小屋で温かい食べ物を食べた後、早めに下山を開始しました。下山途中、9合目付近で少し高く上がったご来光も見ることができ、参加者からは歓声が上がりました。日本一の山を制覇した喜びと「やればできるんだ」という自信をしっかりと感じることでできた富士登山でした。

また、武田神社や上野の西郷隆盛像、東京スカイツリー、フジテレビ、そして現役東大生の案内で東京大学などを見学するなど、充実した研修に参加者は十分満足していました。

今回の研修で、心身ともに大きく成長した参加者の今後の学校や地域での活躍が期待されます。